いばらきオーガニック生産拡大加速化事業

オーガニック生産規模拡大のための農業機械・資材等の導入支援事業実施計画書

令和　　年　　月　　日

１　事業実施主体等の概要

（１）事業実施主体

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）  氏名又は名称  （代表者氏名） | | |  | |
|  | |
| 住所又は所在地 | | |  | |
| 連絡先 | | 電話番号： | | FAX： |
| Eメールアドレス： | | |
| 類別 | 市町村協議会、農協、営農集団、農業法人、認定農業者、その他（　　　 　） | | | |

（２）経営概況

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 現在の経営面積  （うち有機栽培面積） | | 地目 | | 自己所有地 | | | | | | | 借入地 | | |
| 田 | | ha(うち有機 ha) | | | | | | | ha(うち有機 ha) | | |
| JAS　　　　 ha | | | 非JAS ha | | | | JAS　　　　 ha | | 非JAS ha |
| 畑 | | ha(うち有機 ha) | | | | | | | ha(うち有機 ha) | | |
| JAS　　　　 ha | | | 非JAS ha | | | | JAS　　　　 ha | | 非JAS ha |
| 主な栽培品目 | | 品目名（面積） | | | | | | | 品目名（面積） | | | 品目名（面積） | |
| （a） | | | | | | | （a） | | | （a） | |
| 就農経験年数 | | 年 | | | | 有機農業の  経験（年数） | | | | * 有（　　年）□　無 | | | |
| 有機農業の技術習得先： | | | | | | | | | | | | | |
| 有機認証  の種類等 | 現在の  認証状況 | | □全てJAS　□一部JAS　□認証なし　□その他（　　　　　） | | | | | | | | | | |
| JASの場合（認定機関名：　　　　　　　　　　　 　　　　　）  　　　　 （認定番号　：　　　　　　　　　　　　　　　　）  　　　　　（有機JAS認証面積：　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | | | |
| 新規認証予定 | | 認証取得登録認証機関：  認証取得予定時期　　：　　　　 　年　　　 月 | | | | | | | | | | |
| 農業経営基盤強化促進法に基づく認定 | | | | | | | | □有　□無　□取得予定（　　　　年　　　月） | | | | | |
| 青色申告の実施状況 | | | | | □実施している　□実施していない　□実施予定 | | | | | | | | |
| 消費税の取扱 | | | | | □一般課税事業者　□簡易課税事業者　□免税事業者 | | | | | | | | |

＊団体の場合は、団体の概要で作成するとともに原則、受益者別にも様式を作成すること。

２　事業内容等

（１）事業の目的等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業実施地区： | | 対象作物と面積： | |
| 取組内容： | | | |
| 現状と課題 | | | |
| 現　状 |  | 課　題 |  |

（２）事業の内容

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業の内容  （導入機械・機器名、規格等） | 事業量 | | 補助率 | 事業費 | 負担区分 | | 備考 |
| 単価 | 台、棟、m2 | 県補助金 | その他 |
| 機械  機器  導入 |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 |  |
| 資材  導入 |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 |  |
| 合計 |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 |  |

（注１）事業の内容の欄には、導入する機械（例えば移植機、除草機等）等を記載する。パイプハウス等の資材導入の場合は、間口、奥行を記載する。

　　（注２）事業量の欄は、機械の単価、台数等を記入する。

　　（注３）事業費は、事業費毎に消費税額まで含んだ金額を記載する。

　　（注４）備考欄には、事業毎に消費税等相当額について、これを減額した場合には、「除税額○○○円、うち県費○○○円」と記入する。

３　事業導入による成果目標

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 作物名 | 現状  （　　　年） | 目標値  （　　　年） | 目標達成のための具体的な方策 |
| 有機JAS認証  取得面積（ha） |  |  |  |  |
| 有機JAS認証取得農産物 | | | | |
| 販売額（円/10a） |  |  |  |  |
| 出荷量 （㎏/10a） |  |  |  |  |
| 平均収量（㎏/10a） |  |  |  |  |
| 平均単価（円/kg） |  |  |  |  |

　　（注１）有機JAS認証を取得していない場合も、有機JAS認証取得面積の項目への記入は必須であり、その認証取得面積の目標値は、30a以上とすること。

（注２）有機JAS認証取得農産物に係る成果目標について、有機JAS認証を取得していない場合の現状の値は、非有機JAS認証で栽培している場合は、現在の生産出荷状況を現状値として記載し、新規に有機農業で栽培する場合は、地域慣行収量の８割等を参考として記載すること。

　　（注３）現状は、事業実施前年度の数値とし、目標値は事業実施３年目の年度の値とする。例えば、４年度に事業実施する場合、現状は３年度数値を目標は６年度数値を記載する。

　　（注４）作物が複数品目の場合、作物名には「主要品目○○、△△、他□品目」と記載し、有機JAS認証ほ場からの出荷実績の値を記載すること。

　　（注５）目標値は、目標値/現状値＝1.05以上となること。

４　機械等の利用計画

（１）機械の利用計画

機械（　　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作物名 | 面積 | 作業内容 | 1日当たり利用計画 | | 利用期間 | 稼働  日数 |
| 作業時間 | 左の面積 |
|  |  |  |  |  |  |  |

　　機械が複数の場合は、表の行を追加する等して必要事項を記載します。

（２）資材をもとに作成した、パイプハウスの利用計画

　　面積（　　　　　　　　　　　m2）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作物名 | 面積 | 生産量 | 利用期間 | 備考 |
|  |  |  |  |  |

５　事業完了予定年月日

　　　　　年　　　月　　　日

６　添付書類

　　・ほ場図、ほ場一覧

　　・機械等の規模決定根拠または費用対効果分析結果

　　・見積書（３社以上の見積書を添付すること）

　　・カタログ

　　・パイプハウス資材導入等においては平面図、設計図等

　　・導入後のパイプハウスが風速36m/s以上に耐えることができる強度を有数ものであることを証する資料（パイプハウス資材導入の場合）

　　・農業経営改善計画の認定書の写し

・前年度の青色申告書の写し

・有機JAS認定証の写し（取得している面積が確認できること）

　　・成果目標の根拠となる資料

　　・営農集団・法人等の定款、規約、役員名簿等

　　・その他知事が必要と認める資料